



第76回

企画展

【青木コレクション展 —徳富蘇峰と青木藤作—】

明けましておめでとうございます。本年も那珂川町馬頭広重美術館をよろしくお願いします。

広重美術館では24日から企画展「青木コレクション —徳富蘇峰と青木藤作—」を開催いたします。

徳富蘇峰（1863～1957）は文久3年、徳富一敬、久子夫妻の長男として肥後国（熊本県）に生まれました。明治19年に熊本で発行した『将来之日本』の好評を足がかりに一家で上京し、明治20年（1887）、国民総合雑誌『国民之友』を発行します。蘇峰はここで時事問題や文学を扱うため、多くの文化人と交わりました。その後も日本の進むべき道を考え続け、一時は貴族院議員となりますが蘇峰を議員に推薦した桂太郎の死後は政界を去り、新聞事業と『近世日本国民史』の編纂に専念しました。

青木藤作（1870～1946）は『国民之友』創刊号を読んで深い感銘を覚え、明治21年に蘇峰を訪ねます。藤作は蘇峰を師と仰いでその活動を支援し、蘇峰は藤作をよき友として交流を続け、藤作の美術品収集にさまざまな影響を与えました。図の「富士」を描いた川村清雄（1852～1934）は若き日に支援を受けた勝海舟を通して蘇峰と旧知の関係にあり、藤作は蘇峰の紹介で川村清雄と親交を深めました。



川村清雄「富士」

この度は蘇峰の書や関係者の資料などを通して、ジャーナリスト・文人・政治家として日本を牽引した徳富蘇峰とその活動を支えた青木藤作の交流の一端をご紹介します。

馬頭広重美術館 学芸員 塩野目育枝

【会 期】1月24日(火)～3月4日(日)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

1月28日(土) 午後1時30分～ 当館学芸員

【休 館 日】月曜日

【開館時間】午前9時30分～午後5時まで

(但し、入館は午後4時30分まで)

【入館料】 大人 500円(450円)

高・大学生 300円(270円)

※()は20名以上の団体料金

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料

※障がい者手帳をお持ちの方、付き添い1名は半額

ミニギャラリー 作品募集!

あなたの作品を出展してみませんか?

写真、絵画、絵手紙などの作品をお待ちしております。

申し込み・問い合わせ:
企画財政課広報広聴係

☎0287-92-1114

ミニギャラリー 平成22年度那珂川町観光写真コンテスト 受賞作品



優秀賞「天空の輝き」 杉本 静さん(片平)



入選「雪の朝」 大野和三さん(那須烏山市)